

千歳市からのお願い

車道や歩道への雪だしはやめましょう



除雪前に、施設帯や民地の雪を道路に出すと、除雪する雪の量が多くなり、交差点の雪山が高くなるなど、まわりの方の迷惑になります。また、除雪後の雪だしは道路が凹凸になり車や歩行者の通行の妨げになりますので絶対にやめましょう。

路上駐車はやめましょう



路上に車が駐車されていると、除雪することができず作業を中断するため、除雪時間が長くなります。自分1人くらいという気持ちがあまわりの迷惑となりますので、路上駐車は絶対にやめましょう。

間口の雪処理にご協力をお願いします

大型の機械で除雪を行うため、各家庭の出入り口やゴミステーションには、雪が残ってしまいます。市民のみなさんのご協力をお願いします。



施設帯の雪の堆積にご理解とご協力をお願いします

生活道路の施設帯は、道路の雪を堆積する場所です。



ワークショップ便りに関するお問い合わせ先

➡ 千歳市役所建設部道路管理課 TEL:24-0406(直通)

除雪に関する情報

<https://www.city.chitose.lg.jp/docs/95-66338-165-868.html>



千歳市のホームページから「**除雪情報**」で検索



千歳

除雪に関する

ワークショップ便り

文京1丁目町内会版

2019年号

発行:令和元年

12月

作成:千歳市

道路管理課

「除雪地域懇談会」を開催しました！



懇談会の目的は？

地域のみなさんや除雪業者、市が協力し合い、より良い冬の生活環境を目指すため、ワークショップ形式により話し合いを行い、地域における「除排雪の課題」や「新しい提案」を基に除雪マップを作成し、今後の除雪作業の参考にすることを目的としています。

どんな内容の懇談会になったの？

千歳市の気象状況や除雪体制、除雪方法を基に、各町内会の地図に、実際に生活する上での地域の課題点や良かった点を話し合い、それらの情報を地図にまとめました。

懇談会の結果をどう活用するの？

作成した除雪マップを地域のみなさん、除雪業者、市の三者で情報共有するとともに、今後の除雪作業の参考とすることで、地域における生活環境の向上を目指します。なお、除雪マップについては、除雪従事者の交代に伴う引継ぎの際などに利用していきます。



「千歳市 除雪地域懇談会」

日時: 令和元年 5月24日(金)
18時30分 ~ 20時30分
会場: 泉沢向陽台コミュニティセンター
出席者数: 地域の皆さま 30名
千歳市職員 10名
千歳市環境整備事業協同組合 3名
除雪ブロック担当責任者 1名

1 ワークショップとは
いろいろな立場、考え方の人がひとつの作業の共通体験を通じて意見を交換し、その意見を「共有する、認める、理解する」ことを通じて、問題や課題への対応の方向性を見出す「体験・参加型」の会議などのことをいいます。

できあがった除雪マップは裏面へ
(裏面の地図を参照)



文京1丁目町内会 除雪マップ



凡例

- 交差点の雪山
- 路上駐車
- 堆雪、雪山
- 公園
- バス路線
- 通学路
- 柵

- 町内会のみなさんからみた良い点
- 町内会のみなさんからの意見
- 町内会のみなさんからの提案

町内会全体の課題

- ・交差点の雪山が高い
- ・千歳はツルツルが多い融雪剤をまくタイミングを調節してほしい
- ・道路の横断勾配がカーブ(曲がり角)で片勾配になっていないのでは

昔より除雪が良くなった

民間マンションの玄関に砂があり、住人が活用している

雪山が高い
交差点の雪山によって見通しが悪い

マンションの敷地を除雪している業者と市道除雪業者で連携してほしい

向陽台地区は中心部と比べて雪が多いなど、降り方が違うのに、除雪が来ないなどの差がある

私用で利用することを防ぐため、砂の袋に名前(千歳市)をいれてはどうか?また、袋をしっかりと素材にしてほしい

除雪の妨げになるので、道路に木を植えるのはやめたほうがいいのでは?

真町泉沢大通はFF車の事故が多い

通学路の除雪
通学路は除雪を早くしてほしい

公園の柵が破損している

中通りなどは狭くなるので、除雪幅を広くしてほしい

路上駐車問題
管理組合と町内会が協力しているが、路上駐車多いため、除雪車が避ける。その結果、除雪がきれいにならず車が一台しか通れない

バス通りは除雪が早くなった

雪山により、砂箱から砂が取れないため、注意してほしい

【特徴】
管理組合が10ある地区

雪山が高い
交差点の雪山によって見通しが悪い

文京1丁目町内会の重要課題
路上駐車対策が必要ではないか。
交差点の雪山が高くなっている箇所がある。
通学路を優先的に除雪してほしい。

今後の千歳市の取り組み
路上駐車につきましては、引き続き、関係機関と協力し、対策に取り組んでまいります。
交差点の雪山が高くなっている箇所などのご意見につきましては、ワークショップ後に除雪業者と打合せを行い、今冬から特に注視すべき箇所として、情報の共有を図りました。
通学路やバス通りなどにつきましては、円滑な道路交通を確保するため、できる限り速やかな除雪作業に努めてまいります。

いただいたご意見や提案を参考に、今後も地域力を活かした雪対策を進め、冬季における生活環境の向上に取り組んでいきます。